

オストメイトへ 無料情報誌創刊 琉球光和が発行

「1人で悩まないで」

病気などにより人工肛門や人工膀胱を腹部につけた、オストメイトと呼ばれる患者のための無料情報誌「ハッピーストーマ」がこ



賀数玉枝さん

のほど創刊された。発行は医療器具の県内最大手で、人工肛門器具などを販売する琉球光和(那覇市)。医療機関に相談しにくい

社内で企画が通り、準備に着手。県内だけでなく県外七カ所の患者会にも足を運びニーズを調査。各地の暮らしぶりや活動を知り、全国の患者の橋渡しをしたいと考えるようになった。

器具の不具合やトラブル解決法、患者の体験談などを掲載している。当事者がつくる情報誌を目指し、患者会を通して、全国へ配布する。年四回発行予定。

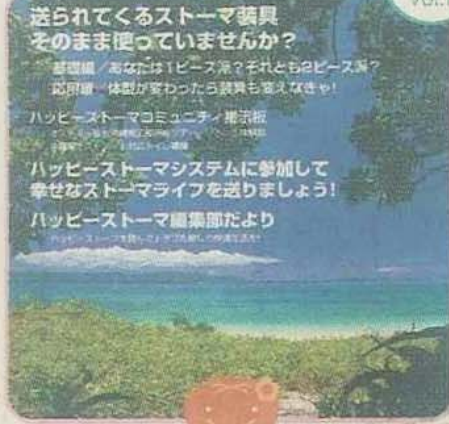
同じ課の四人が取材。専門知識や用語を間違えないよう細心の注意を払った。半年かけて今年四月、十号の創刊号が完成。県外三百部を含む一千部を発行した。賀数さんは、「患者会

オストメイト情報誌 HAPPY STOMA

ハッピーストーマ

オストメイトの疑問や不安を解決!
南国沖縄からハッピーを広げる情報誌登場!

創刊号
vol.1



スマイル

オストメイト情報誌の「ハッピーストーマ」

情報誌は同社ヘルスケア課の賀数玉枝統括係長が企画。商品販売を行い、日本オストミー協会県支部(患者会)とのかかわりが深まる中で、患者がメンタルな部分を含め繊細でさまざまな悩みを抱えていること、偏見を恐れて表に出られず必要な情報が入手できていないことを知り、五年前から構想を練っていた。

一人て悩みを抱えるケースも多い。たくさんの人をつなぎ、有用な情報を伝えたい」と意欲満々。近く全国のストーマ外来のある病院を訪問し、広報に力を入れる。

問い合わせは琉球光和ヘルスケア課ハッピーストーマ編集部、電話098(860)1300。